

人文科学研究所研究叢書

58『アップデートされる芸術』

2014年3月20日発行

中央大学人文科学研究所 編 中央大学出版部発行

本体価格2,800円（税別）

ISBN 978-4-8057-5343-9

まえがき	
第一章 百科事典に見る、ふたつの「啓蒙」 —ツェドラー百科事典とフランス百科全書—	織田 晶子
第二章 マウロ・ジュリアーニ	須磨 一彦
第三章 台本および最近の上演に見るベルリオーズ《トロイ人》の現代性	森岡 実穂
第四章 メトロポリタン・オペラの《パルジファル》	松本 道介
第五章 リシャルト・シュトラウス《影のない女》初演からの百年史 —音楽と最新演出を中心に—	広瀬 大介
第六章 大都市・機械・女 —映画『メトロポリス』の〈男〉たち—	岩本 剛
第七章 『イタリア旅行』 —ロベルト・ロッセリーニと眼差し—	伊藤 洋司
第八章 日本オペラにおける台本研究の必要性 —團伊玖磨《素戔鳴》を例として—	山之内 英明